

## 2020年度インドネシア国有電力会社（PLN）に対する遠隔研修の実施について

当調査会では、会員各社のご協力のもと、アセアン（ASEAN）諸国の電気事業者向けに人材育成などの基盤整備のための協力事業を実施しております。

インドネシア（PLN）との間では、平成3年度（1991年）から「受入研修」として研修生を日本に招くとともに、平成4年度（1992年）からは「現地セミナー」として日本の電力分野の専門家を派遣するプログラムを開始しております。

今回、北海道電力ネットワーク株式会社様と中部電力パワーグリッド株式会社様のご協力のもと、Web会議等を通じて「遠隔研修」を開催いたしました。その概要は次の通りです。

セミナーの期間： 2021年2月18日（木）～3月23日（火）

インドネシア側機関： インドネシア国有電力会社（PT. PLN）

セミナーテーマ： 「既存電力システムの信頼度向上について」

実施方法： 講義資料・動画の配信、質疑応答（Web会議）

日本側参加者： 専門家4名（北海道電力ネットワーク株式会社 1名）

（中部電力パワーグリッド株式会社 2名）

（海外電力調査会 1名）

事務局1名（海外電力調査会）

質疑応答を実施したWeb会議には、PLNの技術者等、2日間で延べ135名が参加し、専門家の皆様と活発な議論が行われました。

